



號 卷九十第 四 第 年 九和昭 四 年 紹介・彙報・會報 西班牙繪畫に於ける文藝復興……… 文 學 明の起居注に就いて……………… 宋 北平奉天故宮所藏の蒙古源流に就いて、併せて故内藤博士 神の言語と人の行為…………… 後醍醐天皇の宸影に就いて……………… 遺業の一斑に就いて) リシャ史におけるエーゲ海權の意義: 代 的 稅 考……… 文學博士 次 文 文 文學 文 文 學 Į, 1st isi s d: :1: 1: 1: 1: -J: 須 13 岩 今 村 勝 加 田 田 淵 水 ηų 滕 谷 國 數 存 通次郎 太 Z 郎 裕 秋 亮 透 鱉 會 學

究 研 史

內部學文學大國帝都京

紹介、彙報、會報	明末淸初の鮮滿關係上に於ける日本の地位(二) 文 塁 士 浦 廉 一	支那の青銅器時代に就て梅 原 末 治	唐代貴人に就ての一考察 字 単 宇 都 宮 清 吉	水銀の外國貿易國內產出と產業發達との關係 文 學 士 ・小 葉 田 淳	前號目次

會 豫 告

大

る -[-會 月二十三二十 四二 + Ŧi. B \equiv H 間 垫 本 切 會 塱 水 车 1, tz 度 L 大 ŧ 會 を

> 開 催

> (,

tz

ţ

員 諸 1 氏 一月二十三日(新嘗祭 の奮 つて 御 叄 會 あ B h _ ع

す。

來

第

日

公 開 渤海文化の考古學的觀察(幻燈使用 講 演 (午後一時より京都帝國大學樂友會館にて) 助敦 東京 帝 原 田 淑 人 氏

晚 ` 繤 宗教改革運動と大學 餐 股 講演終了後引續き於同所 (幻燈使用 工學 博士 文 學 博 士東北帝國大學教授 文國 學大 北學 天 石 沼 原 俊

謙

Æ

K

第 三日 東方文化學院京都研究所 一日二十五日(日曜日) (北白川小倉町一)研究施設見(京都市左京區)研究施設見 一學並びに圖書出土品展 貔

第

二日

十一月二十四日(土曜日

(午前、午后)

狠

話

會

晩餐後引續き於同所

見 守屋孝藏氏(東洞院丸太町下ル)所藏品展觀 (午前、午后) 同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同同 職員

員

女女女女女女女女文文文文文文文文文文文文文 博

菅水宮柴廳內寺廳時来井小矢中那時西溶原羽石

野倉上牧野村波谷 野崎 見田尾 橋 田 原 田 谷 直 二耕隨 二智質仁直利常 高吟宏直 活市 Ŧi.

へ編

Ą

擔

任 任計

劖

務 爾

憲一定實年風二幹勝郎勇繁

双基双基基基情况基据 絧

第第 二十 第第第 九八七 第 第第 六 五四 = 條條條 條 條條 條條 條條 條

本て本本

一會目會會 であばば

の研究

相合會

集まりと頼り

史

多學に

H

7

る

研

乳

た

衣

す

た

以

0)

發

行

員

乏

入會報毎隔評さ評を評本 合費告年月議を議場議合 ゼロな十一員得員託員に するもの! 八及書 於をを 記 0) 之書查如 ぼす 任 で食員 圳 を記 を等員 II 推一三 0 開けば 選名 ___ き其編 心を置く 紹 ヶ 評都篆 介 年 職員の監験 76 Š IJ, 及 書 7 但 申 選定務 L. 記 舉むな 再 II 分學 힜 任 評 7 識 あこ

い込むべ 會 務 0

> 昭 肥 和 和 九 九 年 车 九 月 # Ti H H EIJ 發

> > 七一十四

月

發

行

刷 行

價定林史 △送金 が記代育費 がおり 年 册 四 たは一し愛送金 п 之 行 所 宛 料 無

年

分前

料面 金

京 都 帝 國 大學文學部 M

編 輯 所 史

振替口座穴阪 學 研 愛四 区区大

禁 載 轉 京都 京都 京都 Ep ED 鋋 編 क्त 市 市 行 刷 劚 뺍 下 下 下 杏 沓 所 京 京 京 者 區 區 區

汇

小

通

新町

29

須 路

膟

勘

兵

衞

須

膟

勘

兵

衞

·勝貞郎郎作園亨耶 () 編庶 編

¥

擔

任

篡務

擔會

擔

任

馥

許

北

小

路

逦

新 田

Mj

西

內

赊 ス

風

不

發 行 所

> 京都 市 西 洞 院 逥 七條 南

四

洞

院

通

-ta

條

南

吲

外

出

版

FD

加

桃

32C

1

πt.

内 振電 夕卜 替話 PT3 湿皮 ED 屈切 太朱 定

立ち座 **大**挡 阪長 三 四 二 二 九五五 ΣC 香番 元出

THE SHIRIN

or the.

JOURNAE OF HISTORY

TOWARTERIA'S

Vol. XIX. No. IV.

Articles .

Oct. 1934.

CONTENTS

On a Portrait of Godaigo Tonno (後醍醐天皇) . M. Izumoji.
On the Commercial Taxes of the Sung (宋) Dynasty
Divine Words and the Human Behaviour T. Katsutani.
On the Significance of the Aegean Sea-Power in
Greek History K. Murata.
Miscellanies:
The Regius Chronicle, Chir-chü-chu (起居注) of the
Ming (明) Dynasty S. Imanishi.
On the Gupta-Era Y. Iwamoto.
Various Copies of Secon Sagang (蒙古源流), which
are kept in the Former Palace of Peiping (北平) and
Mukden H. Oshibuchi.
The Renaissance of Spanish Painting K. Suda.
Reviews and News

Published

BY

THE SHIGAKU-KENKYU-KWAI

(THE HISTORICAL SOCIETY)
THE KYOTO IMPERIAL UNIVERSITY.
NIPPON.